

POKLAD

チェコ語構文・慣用句辞典
SLOVNÍK ČESKÉ SYNTAXE

石川達夫 編

Tatsuo ISHIKAWA ed.

成文社

チェコ語構文・慣用句辞典
SLOVNÍK ČESKÉ SYNTAXE

石川達夫編

Tatsuo ISHIKAWA ed.

成文社

2024年

まえがき

本書は、通常の辞書では分かりにくい、チェコ語の構文とそれに関連する慣用句をまとめて辞書にしたものです。

末尾の索引では、構文・慣用句の全体が分からなくても、それを構成する任意の1単語から、その単語を含む構文・慣用句を検索できるようになっています。

2024年1月 石川達夫

主要参考文献

石川達夫『チェコ語中級』(大学書林、1996年)

Akademický slovník současné češtiny (<http://www.slovníkcestiny.cz/web/index.php>)
(ÚJČ AV ČR)

Bauer, Jaroslav et. al., *Skladba spisovné češtiny* (Praha: SPN, 1980).

Český národní korpus (<https://www.korpus.cz/>) (Ústav Českého národního korpusu)

Daneš, František, et. al., *Mluvnice češtiny (3): Skladba* (Praha: Academia, 1987).

Databáze heslářů (<http://www.lexiko.ujc.cas.cz/heslare/>) (ÚJČ AV ČR)

Filipec, Josef, et al., *Slovník spisovné češtiny pro školu a veřejnost* (Praha: Academia, 2005).

Grepl, Miroslav, et al., *Příruční mluvnice češtiny* (Praha: Nakladatelství Lidové noviny, 1995).

Havránek, Bohuslav et. al., *Česká mluvnice* (Praha: SPN, 1981).

Havránek, Bohuslav, et al., *Slovník spisovného jazyka českého*, 4 sv. (Praha: Academia, 1960-1971).

Štícha, František et al., *Akademická gramatika spisovné češtiny* (Praha: Academia, 2013).

目 次

A	2
B	20
C	23
Č	28
D	29
H	32
I	33
J	35
K	54
L	64
M	66
N	67
O	80
P	80
S	86
T	90
U	95
V	96
Z	101
Ž	106
索引	112

配列は、最初の単語の **abeceda** (アルファベット) 順になっています。

A

～, a ～ 「それなのに」「けれども」

a は通例、順接の接続に用いられることが多いが、逆接的に接続することもある。a の前に「,」(チャールカ)を打って、第一の文から予期されることとは矛盾する内容を持つ第二の文を接続する場合。

- Moc se neučil, a dostal jedničku. 彼は大きく勉強しなかったが、優を取った。
- Brzy jí bude devadesát let, a stále hraje na klavír. 彼女はもうすぐ 90 歳になるが、ずっとピアノを弾いている。

前の文で、ある事柄を述べた後に、「a ne // a nikoli」で続けて、それが当てはまらない場合や、別の事柄を除外・否定する場合にも、「,」を打つ。

- Utkání se odehraje v sobotu, a ne v neděli. 試合が行われるのは土曜日であって、日曜日ではない。
- Požaduje pouze omluvu, a nikoli peníze. 彼が要求しているのは謝罪だけで、決して金銭ではない。

逆接的に接続する「a přece // a přesto」などの場合も、a の前に「,」を打つ (→ a / ale přece / přesto 参照)。

a / ale přece / přesto 「それにもかかわらず」「それでも」

第一の文から予期されることとは矛盾する内容を持つ第二の文を接続し、二つの事柄の間に通常の因果関係がないことの意外性を示す。

- Eva už hodně povyrostla, a přece se nezměnila. エヴァはもうだいぶ成長したが、それでも変わっていない。
- Dostalo se jí veškeré známé péče, a přesto do roka zemřela. 彼女は知られているあらゆる治療を受けたが、それにもかかわらず 1 年のうちに亡くなった。

第一の文が sice を伴うこともある。

- Udělala to sice nerada, ale přece to udělala. 彼女はいやいやそれをやったが、それでもそれをやった。

aby

◆ 1. 「～ために」「～ように」

aby を伴う従属節で、主節の行為の目的を示す。(→ jen aby も参照)

- **Přišla, aby mu blahopřála.** 彼女は、彼にお祝いを言うためにやって来た。
- **Udělala to, aby ho potěšila.** 彼女は、彼を喜ばせるためにそれをやった。
- **Zastavila se, aby nabrala dechu.** 彼女は、息を継ぐために立ち止まった。
- **Mluvila tiše, aby ho nevzbudila.** 彼女は、彼を起こさないように、静かに話した。
- **Abychom zvítězili, uděláme všechno.** 我々は勝つために、あらゆることをする。

proto などの指示語を伴って、目的を明確化することがある。

- **Úředníci existují proto, aby státní správa mohla plnit své úkoly.** 官吏が存在するのは、国家行政がその使命を果たせるようにするためである。
- **Přišel jsem k vám proto, abych se s vámi domluvil na příští schůzce.** 私があなたの所に来たのは、次の会議のことをあなたと話し合っただけのためです。
- **Proto jsem ho přivedl, abych mu to vysvětlil.** 私が彼を連れて来たのは、彼にそれを説明するためです。

しばしば tak を伴って、行為の仕方・方法・様態と共に目的も示す。

- **Šel tak, aby mu všichni stačili.** 彼は、みんなが彼について来られるように歩いた。
- **Referovala tak podrobně, aby tomu každý mohl rozumět.** 彼女は、誰もが理解できるように、非常に詳しく報告した。

望ましいが、まだ実現されていない結果を示す場合。

- **Udělejte to tak, aby to po vás nikdo nemusel předělávat.** あなたの後で、誰もそれを作り変えなくても済むように、それを作ってください。

主節が否定の場合、①ある事態が生じないようにするという目的を示す場合と、②主節の出来事の目的ではないことを示す場合がある。

- **Nikomu nic neřekla, aby neovlivnila cenu.** 彼女は、賞に影響を与えないように、誰にも何も言わなかった。①
- **Nepřišla jsem, abych poslouchala, jak urážíte moji rodinu.** 私が来たのは、あなたが私の家族を侮辱するのを聞くためではありません。②

生物あるいは無生物の系・組織・システムにおける無自覚的な動きなどを解釈して、有用性・実用性・有益性を示す場合。

- **Ptáci mají křídla, aby mohli létat.** 鳥は、飛ぶことができるように、翼を持っている。
- **Srdce pracuje proto, aby ostatní orgány byly zásobovány krví.** 心臓が動いてい

るのは、他の器官に血液が供給されるようにするためである。

◆ 2. 効果・結果を示す。

◆ 2-1. 「～ほど」「～だけ」

aby を伴う従属節で、主節の行為・出来事の可能な効果・結果を示す場合。

- Už viděla dost, aby chápala všechno. 彼女はもう、すべてを理解するほど十分に見た。
- Měla ještě tolik síly, aby povstala. 彼女はまだ、起き上がるだけの力を持っていた。

◆ 2-2. 不可能な効果・結果を示す。

◆ 2-2-1. 「～ほど」「～だけ」

aby を伴う従属節で示される効果・結果が生じるための前提がないことを、主節で示す場合。

- Není tak zvědavá, aby se vyptávala. 彼女は、詮索するほど好奇心が強くない。
- Není tak škodolibý, aby mi přál neúspěch. 彼は、私の失敗を願うほど悪意に満ちてはいない。

◆ 2-2-2. 「～には」

主節で示される人や物の性質や程度があまりに大きいか小さいために、aby を伴う従属節で示される効果・結果が非現実的である場合。ふつう příliš / tuze などの副詞を伴う。

- Byla příliš chytrá, aby to prozradila. 彼女は、それを口外するには、あまりにも賢かった。(彼女は非常に賢かったので、それを口外しなかった。)
- Okno je příliš malé, aby jím bylo možno prolézt. 窓は、そこを這って通れるには、小さすぎる。(窓は非常に小さいので、そこを這って通れない。)

ただし、příliš / tuze などの副詞を伴わない場合もある。

- Svět je malý, aby se v něm člověk ukryl. 世界は、人がそこに身を隠すには、小さい。(世界は小さいので、そこに身を隠すことはできない。)

aby の前に na to を伴うことがある。

- Byla příliš chytrá na to, aby se dala napálit. 彼女は、騙されるにはあまりにも賢かった。(彼女は非常に賢かったので、騙されなかった。)

主節の内容とは両立しない出来事を従属節に挙げて než aby とすると、比較の性格を持つ。

- Je příliš zkušená, než aby tomu věřila. 彼女は、それを信じたりするにはあまりにも経験豊かだ。(彼女は非常に経験豊かなので、それを信じたりは

しないだろう。)

- **Karel je tuze pyšný, než aby se doprošoval.** カレルは、頼み事をしたりするには、あまりにも誇り高い。(カレルは非常に誇り高いので、頼み事をしたりはしないだろう。)

◆ 2-2-3. 「～には」

主節で示される人や物の性質や程度が十分であるために、**aby** を伴う従属節で示される効果・結果が現実的である場合。主節は、ふつう **dost / dostatečně** などの副詞を伴う肯定文になる。

- **Byl už na frontě dost dlouho, aby rozpoznal tanky T44.** 彼は、T44 型戦車を見分けるには、十分長く前線にいた。(彼は前線に長くいたので、T44 型戦車を見分けることができました。)
- **Je dost cynický na to, aby mu nevadila zabitá zvířata.** 彼は、殺された動物が気にならないほどシニカルだった。(彼は非常にシニカルだったので、殺された動物が気にならなかった。)

◆ 2-2-4. 「～には」

主節で示される人や物の性質や程度が不十分であるために、**aby** を伴う従属節で示される効果・結果が非現実的である場合。主節は、ふつう **dost / dostatečně** などの副詞を伴う否定文になる。

- **Necítila se dost bezpečná, aby usnula.** 彼女は、寝入るほど安全に感じてはいなかった。(彼女は十分安全に感じてはいなかったので、寝入らなかった。)

◆ 3. 「結局」「ついに」

主節の出来事の(運命的な)結末・結果を、**aby** を伴う従属節で示す。文語的で、悲愴なニュアンスを伴うことがある。**aby** を伴う従属節は、必ず後ろに来る。

- **Jan ulehl, aby více nevstal.** ヤンは床についたきり、(結局)もう起き上がらなかった。
- **Odešla, aby se už nikdy nevrátila.** 彼女は去ったきり、もう二度と戻らなかった。
- **Celý život se dřela, aby nakonec zemřela v bídě.** 彼女は一生あくせくと働いたが、結局貧困の中に死んだ。

◆ 4. 「だが」

主節の事実を背景にして、**aby** を伴う従属節で時間的に後に来る対立的な事実・結果を浮かび上がらせる。**aby** を伴う従属節は、必ず後ろに来る。

- **Sparta ještě v poločase vedla 2:1, aby nakonec zápas prohrála.** スパルタはま

だ前半には2対1でリードしていたが、結局試合に負けた。

• *Vzali se, aby se za půlrok rozvedli.* 彼らは結婚したが、半年で離婚した。

◆ 5. (仮定的な) 事柄・状況を示す。

◆ 5-1. 「～のような」

主節が肯定で、*aby* を伴う従属節で (仮定的な) 事柄・状況を示す。

• *Příležitost, abych se vdala, se mi naskytla několikrát.* 私が結婚するような機会は、何度かありました。

◆ 5-2. 「～のような」

主節が否定で、*aby* を伴う従属節で (仮定的な) 事柄・状況を示す。

• *Nebylo dne, aby se nehádali.* 彼らが喧嘩しないような日はなかった。
• *Neminul den, aby nepřišla domů s pláčem.* 彼女が泣いて家に帰らないような日は、一日もなかった。

◆ 6. 内容を示す。

◆ 6-1. 主節の動作主が命令したり願望したりして何かの実現を要求する場合に、*aby* を伴う従属節でその要求の内容を示す。まだ実現されていない出来事が問題になるので、*aby*+仮定法になる。

◆ 6-1-1. 「～と」「～ように」

命令・指示の内容を示す。

次のような命令・指示の意味を持つ動詞の後で、その内容を示すために用いる。ただし、口語では *ať*+直説法も用いる (*ať* の3参照)。

poručit (完) / *poroučet*=命令する、*přikázat* (完) / *přikazovat*=指令する、*nařít* (完) / *nařizovat*=指図する、*navrhnout* (完) / *navrhovat*=提案する、*doporučit* (完) / *doporučovat*=勧める、*uložit* (完) / *ukládat*=課す、*poprosit* (完) / *prosit*=頼む、*požádat* (完) / *žádat*=願う、*donutit* (完) / *nutit*=強いる、*přimět* (完) =させる

• *Přikázal jí, aby se připravila.* 彼は彼女に、準備するように指示した。
• *Karel mi nařídil, abych okamžitě odešel.* カレルは私に、即座に去るように指示した。
• *Nařídila mu, aby vynesl smetí // ať vynes smetí.* 彼女は彼に、ごみを持ち去るように指示した。

このような動詞が完了体の場合は *že* も用いられるが、その場合は命令・指示ではなくて、現実的な事実の報告にすぎない。また、叙法の動詞で命令・願望を表現する場合にも、*že* が用いられる。

• *Přinutil ji, aby se přiznala.* 彼は彼女に、告白するように強いた。←→ *Přinutil ji, že se přiznala.* 彼は彼女に強いて、告白させた。

- Nařídil jí, aby byla v sedm doma. 彼は彼女に、7時には家に帰るように指示した。←→ Nařídil jí, že musí být v sedm doma. 彼は彼女に、7時には家にいなくてはならないと指示した。

říci (完) = 言う、oznámít (完) = 知らせる、vzkázat (完) = 伝言する、sdělit (完) = 報知する、telefonovat = 電話する、など、発話に関する動詞の後でも用いられる。

- Řekla mu, aby přišel až v deset. 彼女は彼に、10時になってから来るように言った。
- Telefonoval jsem jí, aby okamžitě přijela. 私は彼女に、すぐに来るように電話した。

◆ 6-1-2. 「～ように」「こと」

願望の内容を示す。

přát si (願う)、chtít (欲する)、toužit (希求する)、dychtit (熱望する)、snažit se (努める)、starat se (配慮する)、usilovat (努力する)、dbát (気をつかう) など、願望の意味を持つ動詞の後で用いる。

- Chci, aby přišla. 私は、彼女に来て欲しい。
- Nepřeje si, abys k nám chodil. 彼は、君が私たちの所に来ることを望んでいない。
- Přeji vám, abyste se brzy uzdravil. あなたが早く回復されることを願っています。

bát se (心配する)、obávat se (心配する)、strachovat se (怖れる)、mít strach (怖れる) など、望ましくない出来事が実現することへの不安・懸念を示す動詞では、že + 肯定形に対して aby + 否定形が用いられる（「～ではないかと心配する」）。že の場合は不安・懸念の内容を伝達する平叙文であり、aby の場合は願望文である。

- Bojí se, aby nepřišla pozdě. 彼は、彼女が遅れるのではないかと（遅れないでほしい）と心配だ。←→ Bojí se, že přijde pozdě. 彼は、彼女が遅れるのが心配だ。
- Bojím se, abych nepropadl. 私は不合格になるのではないかと（不合格にならないでほしい）と心配だ。←→ Bojím se, že propadnu. 私は不合格になるのが心配だ。
- Bojím se, abyste se nemýlil. あなたが間違っていないかと（間違っていないでほしい）と心配です。←→ Bojím se, že se mýlíte. あなたが間違っているかと心配です。
- Obávám se, aby ten vlak byl neměl zpoždění. 私は、その列車が遅れたのではないかと（遅れていないでほしい）と心配です。←→ Obávám se, že ten vlak

měl zpoždění. 私は、その列車が遅れたかと心配です。

何かを妨げたり禁じたりするという意味につながる願望文の内容を示す場合、肯定と否定の両方がある。

- **Bránil jí, aby odešla // aby neodešla (neodcházela).** 彼は、彼女が去るのを／去らないように妨げた。

この文章は、**Bránil jí odejít // v odchodu.** という文に代えられることを考えると、肯定の方が論理的である。ただし、**aby**+否定は非論理的に見えるものの、元の文が否定の命令文や願望文であったことを考えれば納得がいく。

- **Bránili jí, aby do kláštera nechodila.** (Neutíkej do něho!) 彼らは、彼女が修道院へ行くことに（行くなど）反対した。（そこへ行くな！）
- **Zakázal, aby žádných ohňů nedělali.** (Ať nikdo nedělá žádné ohně!) 彼は、どんな火も炊くことを（炊くなど）禁止した。（誰も、どんな火も炊かないように！）

今日では肯定が広がっていて、特に **bránit** という表現では否定は後退している。

- **Mocná pouta mi bránila, abych jen tak zmizel.** 強力な枷が、私があっさりと消えてしまうことを妨げていた。

◆ 6-2. 「～ように」「こと」

意志的な意味を持つ述語の後で、内容を示す。

- **Je nutné, aby přišli včas.** 彼らが時間通りに来ることが必要だ。
- **Hoří touhou, aby navštívila Japonsko.** 彼女は、日本を訪問しようという憧れに燃えている。

◆ 6-3. 「こと」

評価的な意味を持つ述語の後で、内容を示す。まだ実現されていないが、差し迫った事柄を評価する場合に用いる。

- **Bude lépe, abyste dnes tam nechodila.** あなたは今日、あそこへ行かないほうが良いでしょう。
- **Je škoda, aby tak vzácný druh zvířete vymizel kvůli pytláctví.** 密猟のためにこんなに希少な動物の種が絶滅してしまうのは、残念だ。

このような場合、**aby** は、その事柄の実現が今にも起こりそうで差し迫っている（場合によっては希望がある）時に用いられる。事柄の実現が差し迫っておらず、実現するか否かを考慮に入れないでその一般的評価を表現する場合には、**kdyby** を用いる。

- **Bylo by směšné, abychom se oblékli stejně a šli ven.** 私たちが同じ服を着て

外出するのは、おかしいでしょう。←→ *Bylo by směšné, kdybychom se oblékli stejně a šli ven.* 私たちが同じ服を着て外出するとしたら、おかしいでしょう。

◆ 6-4-1. 「こと」「ところ」

主節が否定の場合、従属節が仮定法になって補足的に（否定される仮定的な）内容を示すことができる（*jak* の 7-1 参照）。

- *Nikdo nikdy ho neviděl, aby se s někým družil.* 誰も、彼が誰かと親しくしているようなところを、一度も見たことがない。

◆ 6-4-2. 「～などと」

否定される内容を、感情的ニュアンスを伴って表現する場合。

- *Není možné, aby na to (byla) zapoměla.* 彼女がそれを忘れたなんてことは、ありえない。
- *Jak by to bylo, aby mu žádný z těch prostředků nepomohl!* それらの手段のうち、何一つとして彼の助けにならないなどということが、どうしてあるだろう！

◆ 7. 「ために」「ほどに」

aby を伴う従属節で期待される結果・作用を示し、それを実現するための十分な前提の存在を主節で示す。

- *Ještě je tu natolik pánem, aby mohl rozhodovat, co se tu smí a co ne.* 彼はここでまだ、何をしてもよくて何をしてはいけないかを決定できるほどには、主人だ。

主節が否定の場合、期待される望ましい出来事が実現されるには程度が不十分であることを示す。

- *Nebyla tak / natolik zkušená, aby to pochopila.* 彼女は、それを理解するほどには経験がなかった。

◆ 8. 「～すれば」「～すると」

aby を伴う従属節で、表現の様態や内容に対する話者の立場を導入し、言語的コミュニケーションの一般的な条件・規則や様々な相互的条件を示す。

- *Abych byla upřímná, ty šaty se mi nelíbí.* 率直に言えば、その服は気に入りません。
- *Abych řekla pravdu, ten film jsem už viděla dvakrát.* 本当のことを言えば、私はその映画をもう 2 回見たんです。
- *Abyste mi rozuměl, já jsem ho varovala.* あなたに分かっていただくように言うと、私は彼に警告したんです。

◆ 9. 「～しないように」「～するなよ」

文頭に **ne aby** が来て、警告や威嚇を示し、違反した場合の制裁も示唆しうる。

- **Ne abys přišel pozdě.** 遅刻するなよ。
- **Ne aby tě napadlo svůj hrozný čin opakovat.** 自分のひどい行いを繰り返そうなんて思うなよ。
- **Ne abys mu to prozradil!** それをあいつにばらすなよ！

この文は、「**Nepřeju si, abys mu to prozradil!** 俺は、あまえがそれをあいつにばらすことを望まない！」という文から導き出されたものと捉えられる。

◆ 10. 「～になって欲しい！」「～になればよいのだが！」

文頭に **aby** が来て、願望を示す。

- **Abý už bylo jaro!** もう春になって欲しい！

これは、「**Dej Bůh, aby už bylo jaro.** 神がもう春にして欲しい。」のように、6-1-2の願望の内容を示す **aby** が独立したものとして捉えられる。

◆ 11. 「～になったらどうする！」「～にならなければよいが！」

文頭に **aby** が来て **tak** を伴い、懸念を示す。

- **Abý tě tak viděl otec!** お父さんに見つかったらどうする！
- **Abý tak měla horečku.** 彼女に熱があったら、どうする。

ač 「～とはいえ」「～ではあるが」「～にもかかわらず」「～ものの」

譲歩節を形成する **ačkoli(v)** の文語的なヴァリエント。

- **Ač byla prostá, její myšlenky ho občas ohromily.** 彼女は素朴だったとはいえ、彼女の考えは時として彼を驚愕させた。
- **Vyslovili se pro privatizaci, ač byli původně proti ní.** 彼らは、元は私有化に反対ではあったが、それに賛成した。

文語的文体で (**být** を伴う) 連辞が省略される場合がある。

- **Ač uznávaný odborník, proti tomu byl bezmocný.** 彼は広く認められている専門家ではあったが、それに対しては無力だった。

ačkoli(v) 「～とはいえ」「～ではあるが」「～にもかかわらず」「～ものの」

通例、原因に関係する譲歩節を形成する。**ačkoli(v)** を伴う従属節で示す因果的・動機付け的な状況があるにもかかわらず、主節において因果関係に基づいて予期される結果が生じない、あるいは矛盾する結果が生じる、という

ことを示す。

- **Karel ke mě včera nepřišel, ačkoli jsem ho pozvala.** カレルは昨日、私が呼んだのに、私の所へ来なかった。
- **Ačkoli(v) představení trvalo do půlnoci, nikdo se nenudil.** 上演は夜中まで続いたにもかかわらず、誰も退屈しなかった。
- **Ačkoli byl strašně unavený, vesele zamával a usmál se.** 彼は物凄く疲れていたとはいえ、明るく手を振って微笑んだ。
- **Ačkoli se měli připravovat na zkoušky, mazali celou noc karty.** 彼らは試験の準備をしなければならなかったのに、一晩中トランプ遊びで無駄に過ごした。
- **Sparta nakonec zápas prohrála, ačkoliv ještě v poločase vedla 2:1.** スパルタは、前半はまだ2対1でリードしていたものの、結局試合に負けた。

ačli // ač ... -li // ač jestli(že) 「そもそも～ならば」

主節の出来事の有効性を、そもそもそのような種類の出来事が起こるならばという条件を従属節で示して限定する。文語的。

- **Udělejte to ještě dnes, ačli sám chcete.** そもそも自分がしたいと思うなら、まだ今日のうちにそれをしてください。
- **To je jeho slabá stránka, ač sluší-li to slabostí nazvat.** それは、もしもそれを弱点と呼ぶことが適切であるとすれば、彼の弱い面だ。

ale 「(でも、) なんて～」

文の途中に **ale** を挿入し、話者にとって思いがけなく良いか悪いものへの驚きを示す。

- **To je ale dobré pivo!** でも、なんてうまいビールだ！
- **To je ale drzost!** でも、なんて厚かましい！

anebo → **nebo / aneb(o)** 参照

ani

◆ 1. 「～もない」

接続詞と強調の小詞の機能を同時に果たし、否定される複数の要素を結合して二番目（以降）の要素の否定を強調する。i の反対（i 参照）。**ani** は一度だけ用いる場合と、繰り返して用いる場合がある。

- **Dítě neumí číst ani psát.** 子供は、読むことも書くこともできない。
- **Není mu rady ani pomoci.** 彼には助言も助けもない。

- Ani mně, ani Janě se ještě nechtělo spát. 私もヤナも、まだ眠りたくなかった。
- Neměli s sebou ani jídlo, ani stan, ani mapu. 彼らは、食糧もテントも地図も持っていなかった。

否定文と否定文を結合する場合は、ふつう **ani** を繰り返して用いる。

- Lucie se na Pavla ani nezlobila, ani mu nevynadala. ルツィエはパヴェルに怒りもせず、彼を咎めもしなかった。
- Ani nepřišla, ani mi nenapsala. 彼女はやって来もしなかったし、私に手紙を書きもしなかった。

肯定文の後でも用いられる。

- Učíte dobře, ani pomalu, ani rychle. あなたは、遅くもなく早くもなく、上手に教えます。
- Petr mlčky uháněl za Olgou a ani nepřestal pouštět obláčky kouře. ペトルは、黙ってオルガのあとを追いかけて、煙草の煙を出すのをやめもしなかった。

接続詞というよりもむしろ、二番目の要素を強調する強調の小詞として用いられる (= a ani)。

- Je nádherné počasí, dokonce ani nefouká vítr. 素晴らしい天気です、風すら吹いていない。
- Trpěl strašlivými bolestmi, ani léky mi nepomáhal. 彼は恐ろしい痛みで苦しんで、薬も効かなかった。

◆ 2. 「さあ」「まあ」

通例、否定文の最初に置いて、回答のためらい、不決断、曖昧さを示す。

- Půjdete s námi? Ani nevím. 私たちと一緒にいきますか？ さあ、分かりません。
- Chcete čaj? Ani ne. お茶はどうですか？ まあ、いいです。

→ ani až

→ ani kdyby

→ ani když

→ ani ne tak / tolik ~ jako ~

ani až 「～でも」

未来の出来事について使い、**ani až** を伴う従属節の第一の出来事が起こったとしても、主節の第二の出来事がありえないことを示す。

- **Nikdy se nevrátím do vlasti, ani až budu stařík.** 私は、年寄りになったとしても、祖国には決して戻らないでしょう。

ani kdyby 「～だとしても」「～でも」

i když と同様に条件的譲歩関係を示すが、仮定法で用いる。**i kdyby** とは逆に、有利な条件にもかかわらず、ある出来事が起こらないことを示す。**ani kdyby** を伴う従属節の仮定的な出来事が起こったとしても、主節の出来事がありえないことを示す。

- **Nedostane to, ani kdyby zlatem platil.** たとえ彼が金貨で払ったとしても、彼はそれを手に入れられないだろう。
- **Nedám jí to, ani kdyby prosila sebevíc.** たとえ彼女がどんなに頼んだとしても、私はそれを彼女に上げないだろう。
- **Nešla by se koupat, ani kdyby bylo vedro.** 酷暑になろうとも、彼女は泳ぎには行かないだろう。

ani když 「～の時でも」「～だとしても」「～であっても」「～でも」

i když と同様に条件的譲歩関係を示すが、**i když** とは逆に、有利な条件にもかかわらず、ある出来事が起こらないことを示す。**ani když** を伴う従属節の現実的な出来事にもかかわらず、主節の出来事がありえないことを示す。

- **Nechodí se koupat, ani když je hezky.** 彼は、天気の良い時でも、泳ぎには行かない。
- **Nepůjčím jí to, ani když se za ní zaručíte.** あなたが彼女のことを保証したとしても、私は彼女にそれを貸しません。

ani ne tak / tolik ~ jako ~ 「～というよりも～だ」

強調・優先の対象を変更し、**jako** 以下の事柄を強調・優先することを示す。

- **Není ani tak dobrý přítel, jako spíš bratr.** 彼は、良き友人というよりも、むしろ兄弟だ。
- **Ani tak se nedivila, jako to nechápala.** 彼女は、驚いたというよりも、それを理解しなかったのだ。
- **Nebyl ani tak vyděšený, jako vzrušený.** 彼は、驚愕したというよりも、動揺したのだ。
- **Své matce nebyl ani tolik synem, jako spíš rukojmím.** 彼は自分の母親にとって、息子というよりも、むしろ人質だった。
- **To není ani tolik teorií jako metodou sdělování.** それは、伝達の理論というよりも方法である。

aniž 「～もせずに」「～しないのに」「～なく」「しかし」「～にもかかわらず」

譲歩に近い逆接の接続詞。主節の出来事に伴って起こることが予期された（予期される）が、実際には起こらなかった（起こらない）否定的な随伴状況を、**aniž** を伴う従属節で示す。譲歩節を形成する **ačkoli** に近いが、**aniž** の後の動詞には **ne-** を付けない。文語的。

- **Aniž jsem po tom toužil, vynesla mě revoluce do čela mé země.** (←→ **Ačkoli jsem po tom netoužil, vynesla mě revoluce do čela mé země.**) 私が望んだわけでもないのに、革命が私を我が国の正面に連れ出した。
- **Prošel kolem, aniž si mě všiml.** 彼は、私に気づきもせずに通り過ぎた。
- **Přišel za ní, aniž ho zvala.** 彼は、彼女が呼びもしないのに、彼女の所へやって来た。
- **Šel spát, aniž povečeřel.** 彼は、夕食もとらずに就寝した。
- **Poslouchá soustředěně, aniž se pohne.** 彼は、身動きもせずに、集中して聴いている。
- **Jednala instinktivně, aniž si ponechala čas na rozmyšlenou.** 彼女は、よく考える時間も取らずに、本能的に行動した。

aniž を伴う従属節において、主節の出来事に伴って起こるべき随伴状況や出来事が生じないことを示唆する場合。主節が仮定法の場合は、**aniž** を伴う従属節も仮定法になる。

- **Odešel z restaurace, aniž (by) zaplatil.** 彼は、お金も払わずに、レストランから出て行った。
- **Neodešla by, aniž by se rozloučila.** 彼女は、別れも告げずに去るようなことは、しないでしよう。

主節が直説法でも **aniž** を伴う従属節が仮定法になる場合があるが、それによって、従属節の出来事の非実現がより強く表され、その出来事は単に暗示的なものとして示される。

- **Čínská vláda odmítla ten návrh, aniž by se jím vážně zabývala.** 中国政府は、その案を、真面目に検討もせずに、拒否した。
- **Vyběhl do schodů a vlastním klíčem si odemkl dveře, aniž by čekal, až ho někdo vpustí.** 彼は、階段を駆け上がり、誰かが彼を中に入れてくれるのも待たずに、自分の鍵でドアを開けた。

「しかし」という対立的な意味を示す場合もある。

- **Uplynul měsíc, aniž by ji navštívil.** (=Uplynul měsíc, ale on ji nenavštívil.)

彼が彼女を訪れもしないうちに、1月が過ぎた。(=1月が過ぎたが、彼は彼女を訪れなかった。)

「～にもかかわらず」という譲歩の意味を示す場合もある。

- Sympatizoval s Čechy, aniž se přestával znát k svému němectví. (=třebaže se nepřestával) 彼は、自分をドイツ人と認めることをやめずに、チェコ人に共感を寄せた。(=やめなかったにもかかわらず)

主節が次のような否定の場合は、aniž を伴う従属節は肯定にも否定にもなりえ、両者に意味的な相違はない。

- Nikdy neodešel z restaurace, aniž by zaplatil. = Nikdy neodešel z restaurace, aniž by nezaplatil. 彼は、お金を払わずにレストランから出て行ったことは一度もない。

at'

◆ 1. 何かがその実現の状況・条件と関係なく起こるといふ、条件的譲歩を示す。

◆ 1-1. 「～であろうと」「～しようと」

考えられる選択的条件のすべてを総体的に示し、行為や出来事などが随伴的状況に依存せず、あらゆる状況において起こること、あるいはいかなる状況においても起こらないことを示す。通例、at' を含む従属節には全般性・任意性を示す言葉が含まれる。文語的な necht' と同じ。

- Slib splním, at' se děje cokoli. 何が起ころうとも、約束は果たします。
- At' dělá, co dělá, nikdy to neudělá dobře. 彼は何をしても、決してうまくできない。
- Viděli jsme jen les, at' jsme se obrátili kamkoli. どちらを向こうが、私たちに見えるのは森ばかりだった。
- Mně je to vše jedno, at' by byl čímkoli. 彼が何であろうと、私にはすべて同じことです。
- At' už si vybereš jakoukoli cestu, at' třeba lituješ svých rozhodnutí, je třeba projít životem se ctí. どんな道を選ぼうが、自分の決断を後悔しようが、名誉と共に人生を過ごさなければならない。

行為や出来事の実現にとって極めて不利な状況を示すには、①at'+一般動詞+sebevíc、②at'+být+sebe- を伴う形容詞(+名詞)、③at'+být+jakkoli+形容詞(+名詞)、④at'+být+jakýkoli+名詞といった構文を用いる。

- At' prší sebevíc, musíme to dokončit. どんなに雨が降ろうとも、我々はそれをやり終えなければならない。
- At' je sebevětší bouřka, musíme to dokončit. どんなにひどい雷雨でも、我々

はそれをやり終えなければならない。

- **Nemáme jinou možnost než pokračovat v původním plánu, ať je jakkoli riskantní.** どんなにリスクがあっても、我々は当初の計画を継続するよりほかに可能性がない。
- **Ať je jakkoli velký problém, vždy hledej řešení.** どんなに大きな問題でも、常に解決策を探しなさい。
- **Chodí na procházky, ať je jakékoli počasí.** 天気がどうであろうと、彼は散歩に行く。

◆ 1 - 2. 「～であろうが～であろうが」

at' (si) ~ (a)nebo ~ // at' ~ či ~ // at' (si) ~ at' (si) ~で、考えられる選択的条件について、対立する選択肢や極端な可能性を選択的ないし個別的に示し、列挙された可能性のどれでも当てはまりうることを示す。文語的な **necht'** と同じ。

- **Ať chudý, ať bohatý, každý musí zemřít.** 貧乏人であろうが金持ちであろうが、誰もが死ななければならない。
- **Ať mladí, ať staří, všichni ho chválili.** 若い者も年取った者も（若いも若きも）、みんなが彼を褒めた。
- **Chodí na procházky, ať prší, nebo neprší.** 彼は、雨が降ろうが降るまいが、散歩に行く。
- **Chodí na procházky, ať je hezky, nebo prší či fouká vítr.** 彼は、天気が良からうが、雨が降ろうが、風が吹こうが、散歩に行く。
- **Ať bylo hezky, ať přšelo, ať padal sníh, vždycky přišla věas.** 天気が良からうが、雨が降ろうが、雪が降ろうが、彼女はいつも時間通りにやって来た。

対立する選択肢が肯定の動詞と否定の動詞で示される場合、否定の動詞の方を省略して、否定辞だけ残してもよい。

- **Můžete ke mně přijít, ať mě potřebujete nebo ne.** 私を必要としようがしまいが、私の所に来ても良いです。
- **Ať je vinna nebo ne, nebudu ji šetřit.** 彼女に罪があってもなくても、私は彼女のことを容赦しないだろう。

◆ 2. 「～ように」

命令法や叙法の動詞の後で、目的を示す。しばしば、出来事の実現への呼びかけが示される。

- **Dej pozor, ať to nezapomeš.** それを忘れないように、注意しなさい。
- **Rozsviť uvnitř, ať můžeme složit proviant do sklepa.** 食糧を倉庫にしまえるように、中の明かりをつけてくれ。
- **Musíme se pospíšit, ať nás Olga nehledá.** オルガが私たちを探さないように、

急がなければならない。

- Řekl / Poručil jí, ať přijde až v deset. 彼は彼女に、10時になってから来るように言った／命じた。

at' を伴う従属節を前に持って来ると、目的が前面に出る。

- Ať ti to nepocáká šatičky, dej pozor! それがおまえの服を汚さないように、注意しなさい。

◆ 3. 「～ように」

直説法において、命令・勧誘・願望の内容を示す。通例、聞き手が第三者に伝えるべき呼びかけの内容を示す (aby の 6 - 1 - 1 参照)。

- Vyřídíte jí, ať ke mně přijde. 私の所に来るように、彼女に伝えてください。
- Řekněte mu, ať jde domů. 家に行くように、彼に言ってください。

◆ 4. 「～ように」

3人称または1人称の独立した文において、命令・勧誘・願望を示す。3の用法から at' を伴う従属節が独立して一文となったものと捉えられる。

- Ať ke mně přijde. 彼を私の所に来させるように。
- Ať jde domů. (彼が) 家に帰るように。
- Ať se to už nestane. それがもう起こらないように。

◆ 5. 「～ように」

2人称の独立した文において、命令・勧誘・願望を強調する。この場合、相手に対する呼びかけと警告の間で揺れる。3の用法から at' を伴う従属節が独立して一文となったものと捉えられる。

- Ať se tady chováš slušně! ここで (君は) 礼儀正しく振る舞うように!
- Ať to máte do zítřka napsané! これを (あなたは) 明日までに書き上げるように!
- Ať se brzy uzdravíte. あなたがすぐに回復するように。

at' děláš co děláš → dělej co dělej 参照

až

◆ 1. 「～まで」

到達する限界や境界を示す。

- Vlasy jí sahají až na ramena. 彼女は髪が肩まで届いている。
- Unese až šedesát kilo. 彼は 60 キロまで運べる。
- Manžel jí přinesl snídani až do postele. 夫は彼女に、食事をベッドまで持って来た。

◆ 2. 「～さえ」「～ほど」「～までも」

程度を示す。

- Byla bledá, až sinalá. 彼女は青ざめて、蒼白なほどだった。
- Její nejistý, až mátožný krok nemohu zapomenout. 彼女の頼りなく、生気がないほどの足取りを、私は忘れられない。

◆ 3. 「ようやく」「～になってから」

出来事が予想よりも遅れて起こること、一定の状況よりも前には起こらないことを示す。

- Přišli až večer. 彼らは、ようやく晩になってからやって来た。
- Žádost byla schválena mnohem později, až v lednu 2001. 申請はずっと遅く、ようやく 2001 年 1 月になってから承認された。

◆ 4. 「～する時」

未来の時点での同時性を示す。

- Až bude starší, bude také jinaký. もっと年をとった頃には、彼も変わっているだろう。

◆ 5. 「～したら」「～してから」

až を伴う従属節の出来事が、主節の出来事に先行することを示す。

- Půjdu domů, až budu hotov s prací. 私は、仕事が終わってから帰ります。
- Až voda začne vřít, hodí se do ní nudle. お湯が沸騰し始めたら、その中に麺を入れます。

◆ 6. 「ついに」「とうとう」

až を伴う従属節において、主節の出来事の頂点や終了を示す。

- Hlasy pomalu utichaly, až utichly docela. 声はゆっくりとやんでいって、ついにすっかりやんだ。

◆ 7. až を伴う従属節において出来事の作用・結果を挙げることで、主節の出来事の程度や強さなどを示す。

◆ 7-1. 「～ほど」「～まで」「～さえ」

主節の出来事の（大きな程度・強さの）作用・結果として、až を伴う従属節の出来事が起こることを示す。しばしば tak / takový / tolik / tolikrát などを用いる。

- Křičela, až ochraptěla. 彼女は、声がかすれるほど叫んだ。
- Třískl pěsti do stolu, až přibory zachrastily. 彼は、食器が鳴るほど拳でテーブルを叩いた。
- Tak promrzla, až celá zmodrala. 彼女はひどくこごえて、真っ青になってい

た。

- Smál se, až mu obroučky brýlí poskakovaly na nose. 彼は、眼鏡の縁が鼻の上で跳ねるほど笑った。
- Stiskl ji tak, až vykřikla. 彼は彼女をあまりにも押しつけたので、彼女は叫び声を上げた。
- Dostal tolik úkolů, až se pod nimi prohýbal. 彼はたくさんの課題を与えられて、あっぷあっぷになるほどだった。

◆ 7-2. 「～ほど」「～まで」「～さえ」

あž do + 名詞の 2 格、あž k + 名詞の 3 格で、慣用句的に程度・強さを示す。この場合、あž なしでも用いられる。

- Křičela až do ochraptění. 彼女は、声がかすれるほど叫んだ。
- Opila se až do němoty. 彼女は、口がきけなくなる酔っ払った(泥酔した)。
- Bylo to smutné až k pláči. それは、泣きたくなるほど悲しいことだった。
- Změnila se až k nepoznání. 彼女は、見分けがつかないほど変わった。

◆ 8. 「ついに」「～まで」

7 と同様の用法で、特に、主節の出来事の長い持続の結果・作用を、あž を伴う従属節で示す。

- Šel a šel, až přišel k cestě. 彼は歩きに歩いて、ついに道にまで来た。
- Svízelně putovali tak dlouho, až konečně se opět v rodné vsi octli. 彼らは非常に長いこと苦労しながら放浪して、ついに再び郷里の村にたどりついた。

◆ 9. 「～まで」

主節の出来事が、あž を伴う従属節の出来事が起こるまで続くこと(持続の限界・終了点)を示す。než や dokud ne に近い(než(li) の 2 参照)。あž を伴う従属節は、通例後ろに来る。

- Počkám tu, až se Jan vrátí. 私は、ヤンが戻るまで、ここで待ちます。
- Zůstaňte tu, až přijde Karel. カレルが来るまで、ここにどまっていてください。
- Olga se dívala za Petrem, až zmizel z dohledu. オルガは、ペトルが視界から消えるまで彼を見ていた。

◆ 10. 「そして」「ついに」

9 に近い用法で、主節の出来事から従属節の出来事への移行を示す。

- Seděli mlčky, až se zvedl a vyběhl na ulici. 彼らは黙ったまま座っていたが、ついに彼が立ち上がって通りに飛び出した。

あž když // teprve (až) když 「～してからようやく」「～してやっと」「～して

初めて」「～したら」

až když // teprve (až) když を伴う従属節の出来事が、主節の出来事に先行することを強調したり、主節の出来事が予想よりも遅く起こったことを示す。

- **Až když budete hotov s prací, můžete jít domů.** あなたは仕事をやり終えたら、家に帰ってもよいです。
- **Sbíhali do sklepů, až když začaly padat první bomby.** 最初の爆弾が落ち始めてからようやく、彼らは地下室に駆け下りて行った。
- **Překvapení nastalo, teprve až když lidé to ráno spatřili.** 驚きが訪れたのは、人々がそれを朝になって目にしてからだった。

až na to, že / 疑問詞 「～を除いて」「～を除外して」

「Všichni až na jednoho souhlasili (一人を除いて全員が賛成した).」という文において「**až na**+名詞的単語の4格」で除外を示すのと同様に、**to** という形式的な単語を用いて、その後の内容を除外することを示す。口語的。

- **Vůbec se nezměnila až na to, že už byla vdaná.** 彼女は、もう結婚していたということ以外は、全く変わっていなかった。
- **Tady se vědělo všechno – až na to, kdo je ona sama.** ここではすべてが知られていた——彼女自身が何者なのかということ以外は。

B

ba

◆ 1. 「～ばかりか」「～さえ」「更に～」

前の文の出来事や性質を後の文の出来事や性質が上回るという意味で補足し、より重要なものを付け加えたり、意味的に強めたりする。後の文の方が、出来事や性質のより高い程度や段階を示す。

- **Olga zbledla, ba zezelenala.** オルガは青ざめ、蒼白にさえなった。
- **Vypadá dobře, ba skvěle.** 彼は調子良く見え、素晴らしいほどにさえ見える。

しばしば強調の **i, dokonce** を伴う。

- **Ublížeš jí, ba dokonce ji trápíš.** 君は彼女を侮辱していて、更には彼女を苦しめてさえいる。
- **Je vládná, ba i občas pochválila.** 彼女は愛想が良く、更には時々褒めさえした。
- **Karel je inteligentní, ba dokonce moudrý člověk.** カレルは知的で、更には賢明な人間だ。

索引

この索引では、構文・慣用句の全体が分からなくても、それを構成する任意の1単語から、その単語を含む構文・慣用句を検索できるようになっています。配列は、最初の単語の *abeceda* (アルファベット) 順になっています。

A

a

- ・ ~ a ~ 2
- ・ a / ale přece / přesto 2

aby

- ・ aby 2
- ・ co aby → co の7 - 1 参照 25
- ・ jen aby 47
- ・ leda proto, aby 65
- ・ místo aby / co by 66
- ・ natolik, že / aby 70
- ・ natož(pak) aby 71
- ・ ne aby → aby の9 参照 10
- ・ merci-li aby → natož(pak) 参照 70
- ・ než(li) (a)by 79
- ・ proto, aby → aby の1 参照 3
- ・ příliš, než(li) (a)by → než(li) (a)by 参照 79
- ・ s tím, že / aby 86
- ・ tak ~, aby → aby の1 参照 3
- ・ takovým způsobem, aby / až / jak / jako / že ~ → それぞれ tak, aby / až / jak / jako / že ~ 参照
- ・ v zájmu toho, aby 98
- ・ z obavy, aby / že 102
- ・ z toho důvodu, aby / že 102

ač

- ・ ač 10
- ・ ačli // ač ... -li // ač jestli(že) 11

ačkoli

- ・ ačkoli(v) 10

ačli

- ・ ačli // ač ... -li // ač jestli(že) 11

ale

- ・ a / ale přece / přesto 2
- ・ ale 11
- ・ ne ~, ale ani / taky ~ 72
- ・ nejen(om/že) ~, ale / nýbrž i / také / dokonce / ještě ~ 74
- ・ sice ~, ale / však (přece / přesto) ~ 88

anebo

- ・ buď(to) ~, buď(to) / (a)nebo ~ 22
- ・ nebo / aneb(o) 72

ani

- ・ ani 11
- ・ ani až 12
- ・ ani kdyby 13
- ・ ani když 13
- ・ ani ne tak / tolik ~ jako ~ 13
- ・ ne ~, ale ani / taky ~ 72

aniž

- ・ aniž 14

at'

- ať 15
- ať děláš co děláš → dělej co dělej と同意 29
- kdo ~, ať / necht' ~ 56

až

- ani až 12
- až 17
- až když // teprve (až) když 19
- až na to 20
- tak, až → až の7 参照 18
- takovým způsobem, aby / až / jak / jako / že ~ → それぞれ tak, aby / až / jak / jako / že ~ 参照

B

ba

- ba 20

bez

- bez ohledu na to 21
- bez toho 21
- bez zřetele na to 21

brzo

- brzy / brzo ~, brzy / brzo ~ 22

brzy

- brzy / brzo ~, brzy / brzo ~ 22

bud'

- bud' jak bud' → dělej co dělej 参照 29
- bud'(to) ~, bud'(to) / (a)nebo ~ 22
- bud'to nebo → bud'(to) ~, bud'(to) / (a)nebo ~ 22

by

- co by → co の8 参照 26

- jako by → jako の2 参照 42
- místo aby / co by 66
- než aby / by → než(li) (a)by 参照 79
- příliš než(li) (a)by → než(li) (a)by 参照 79
- že by → že の8 参照 110

byť

- byť / byťsi (i) (ne-) 23

byťsi

- byť / byťsi (i) (ne-) 23

C

cena

- za cenu toho, že 102

co

- ať děláš co děláš → dělej co dělej 参照 29
- co 23
- co aby → co の7 - 1 参照 25
- co by → co の8 参照 26
- co do + 2格 → co se týče / týká 参照 26
- Co je to (jen) za + 名詞! 26
- co jestli → co の7 - 3 参照 25
- co kdyby → co の7 - 1 ~ 3 参照 25
- co když → co の7 - 2 ~ 3 参照 参照 25
- co se týče / týká 26
- co ~, to ~ 27
- děj se co děj → dělej co dělej 参照 29
- dělej co dělej 29
- hned jak / co 32
- jen co 48

- jen tak co → co の 5 参照 24
- místo aby / co by 66
- odtud, odkud / co 80
- poté / potom, co / kdy / když 83
- stůj co stůj → dělej co dělej 参照 29
- tam(,) kam / co 91
- tam(,) kde / co 91
- ten / takový, kdo / který / jenž / co 91
- to, co 93
- tolik, co → co の 6 参照 25
- tudy, kudy / co 95

což

- což 27

Č

či

- či 28
- či / nebo / spíše / lépe / vlastně / raději 28
- zda / jestli ~ nebo / či 104

čím

- čím + 比較級, tím + 比較級 28

D

děj

- děj se co děj → dělej co dělej 参照 29

děláš

- ať děláš co děláš → dělej co dělej 参照 29

dělej

- dělej co dělej 29

díky

- díky tomu 29

dílem

- dílem ~, dílem ~ 29

div

- div / div že / divže 30
- není divu, že ~ 75

divže

- div / div že / divže 30

dlouho

- tak dlouho, dokud → dokud の 2 参照 31

do

- do té doby, než / dokud / co 30
- do té míry // v té míře, že 30

doba

- od té doby chvíle, co / kdy → co の 3 参照 23
- v době // ve chvíli // v okamžiku(,) kdy 96

dokonce

- nejen(om/že) ~, ale / nýbrž i / také / dokonce / ještě ~ 74

dokud

- dokud 31
- potud, dokud / pokud → dokud および pokud / pokud 参照 31, 82
- tak dlouho, dokud → dokud 参照 31

dost

- dost / moc / příliš na to 32

dříve

- dříve, než → než(li) の 1 参照 76

druhý

- jeden, druhý / jiný 46
- na jedné straně ~, na druhé straně (však / ale) 67
- předně ~, za druhé ~ (, za třetí ~)(...) 85
- z jedné strany ~, z druhé strany → na jedné straně ~, na druhé straně (však / ale) 参照 67

důsledek

- v důsledku toho, že 96

důvod

- z toho důvodu, aby / že 102

H

hledisko

- z hlediska toho, že / 疑問詞 101

hned

- hned jak / co 32
- hned ~, hned (zas)(e) ~ // hned ~, pak ~ 32
- jen ~, hned / už 48

CH

chvíle

- od té doby chvíle, co / kdy → co の 3 参照 23
- v době // ve chvíli // v okamžiku(,) kdy 96

I

i

- byt' / byt'si (i) (ne-) 23
- i 33

J

jak

- bud' jak bud' → dělej co dělej 参照 29
- hned jak / co 32
- jak 35
- jak jen / jenom 39
- jak ~, tak ~ 40
- jak ~, tak i ~ → jak ~, tak ~ 40
- takovým způsobem, aby / až / jak / jako / že ~ → それぞれ tak, aby / až / jak / jako / že ~ 参照

jakkoliv

- jakkoli(v) ~, ne ~ 41

jakmile

- jakmile 41

jako

- ani ne tak / tolik ~ jako ~ 13
- jako 42
- jako by → jako の 2 参照 42
- jako kdyby → jako の 2 参照 42
- jako když → jako の 3 参照 43
- jako že → jako の 2 参照 42
- takovým způsobem, aby / až / jak / jako / že → それぞれ tak, aby / až / jak / jako / že ~ 参照

jakož

- jakož i 44

jaký

- jaký 44
- jaký ~, takový ~ 45

jeden

- jeden, druhý / jiný 46
- na jedné straně ~ na druhé straně 67
- z jedné strany ~, z druhé strany ~
→ na jedné straně ~, na druhé straně
(však / ale) ~ 参照 67

jednak

- jednak ~, jednak ~ 46
- jednak / zajedno ~ a pak ~ 46

jednat

- pokud se jedná → co se týče / týká 参
照 26

jednou

- jednou ~, podruhé / jindy (zas / zase)
~ 45

jedva

- jedva(že) 47

jedvaže

- jedva(že) 47

jen

- jak jen / jenom 39
- jen 47
- jen aby 47
- jen co 47
- jen ~, hned už 48
- jen kdyby 49
- jen když 49
- jen tak co → co の5 参照 24
- proč jen / jenom 84

jenom

- jak jen / jenom 39

- jenom když → jen když 参照 49

jenž

- ten / takový, kdo / který / jenž / co 91

ještě

- ještě dříve než → než(li) の1 参照
76
- ještě kdyby 53
- ještě (ne) ~, a už / již 54
- ještě než → než(li) の1 参照 76
- ještě předtím než → než(li) の1 参照
76
- nejen(om/že) ~, ale / nýbrž i / také /
dokonce / ještě ~ 74

jestli

- ačli // ač ... -li // ač jestli(že) 11
- jestli → jestli(že) / -li 参照 50
- jestli ale / však // ale / však jestli 50
- jestli ne- / nic jiného → když / pokud /
jestli ne- / nic jiného, tak (aspoň) 参
照 61
- jestli (vůbec), pak / tak (jen) → pokud /
jestli (vůbec), pak / tak (jen) 参照 83
- zda / jestli ~, nebo / či 104

jestliže

- jestliže → jestli(že) / -li 参照 50

jinak

- jinak 54
- jinak / jinde / jindy / jiný, než →
než(li) の3と4 参照 77

jinde

- jinak / jinde / jindy / jiný, než →
než(li) の3と4 参照 77

jindy

- jednou ~, podruhé / jindy (zas / zase)

～ 46

- jinak / jinde / jindy / jiný, než → než(li) の3と4参照 77

jíný

- jeden, druhý / jiný 46
- jednou ～, podruhé / jindy (zas / zase) ～ 46
- jinak / jinde / jindy / jiný, než → než(li) の3と4参照 77
- když / pokud / jestli ne- / nic jiného, tak (aspoň) 61

jít

- pokud jde o // se jedná o // se týká → co se týče / týká 参照 26

již

- jižjiž // již již → užuž // už už // jižjiž // již již 96

K

kam

- kam 54
- kam ～, tam ～ 54
- kamkoliv / kam ～ všude / nikde / tam 55
- tam(,) kam / co 91
- (tím) směrem, odkud / kam / kde 88

kamkoliv

- kamkoliv / kam ～ všude / nikde / tam ～ 55

každý

- kterýkoli(v) ～, každý / žádný ～ 63

kde

- kde ～, tam ～ 55

- kdekoliv / kde ～, všude / nikde / tam ～ 55

- tam(,) kde / co 91

- (tím) směrem, odkud / kam / kde 88

- v (tom) místě // v (těch) místech(,) kde 97

kdekoliv

- kdekoliv / kde ～, všude / nikde / tam ～ 55

kdežto

- kdežto 55

kdo

- kdo の変化形 56

- kdo ～, at' / necht' ～ 56

- kdo ～, ten ～ 56

- ten / takový, kdo / který / jenž / co 91

kdy

- od té doby / chvíle, co / kdy → co の3参照 23

- od toho okamžiku, co / kdy → co の3参照 23

- poté / potom, co / kdy / když 83

kdyby

- ani kdyby 13

- i kdyby 33

- jako kdyby → jako の2参照 42

- jen kdyby 49

- ještě kdyby 53

- kdyby 56

kdykoli

- kdykoli(v) ～, vždy(cky) / pokaždé / nikdy ～ 58

když

- ani když 13

- až když 19
- i když 34
- jako když → jako の 3 参照 43
- jen když 49
- když 58
- když ne ~, tak ne ~ 60
- když ~, pokaždé ~ 61
- když / pokud / jestli ne- / nic jiného, tak (aspoň) 61
- když (už) ~, tak (už) ~ 61
- leda když 65
- pokaždé, když 81
- vždy(cky) když 100
- zvlášť / zvláště / kór když 105

kolik

- kolik 62
- kolik ~, tolik ~ // tolik ~, kolik / co ~ 62
- tolik ~, kolik ~ → kolik ~, tolik ~ // tolik ~, kolik / co ~ 参照 62

kolikátý

- kolikátý ~, tolikátý ~ 62

kolikrát

- kolikrát ~, tolikrát ~ 63

kór

- zvlášť / zvláště / kór když 105
- zvlášť / zvláště / kór pak 105

kromě

- kromě toho // mimo to 63

který

- ten / takový, který / jenž / co 92

kterýkoliv

- kterýkoli(v) ~, každý / žádný ~ 63

kudy

- kudy ~, tudy ~ 64
- tudy, kudy / co 95

kvůli

- kvůli tomu, že / 疑問詞 64

L

leč

- leč → leda 参照 64

leda

- leda // ledaže // leda že // leč 64
- leda když 65
- leda proto, aby 65
- leda proto, že 65

ledaže

- leda // ledaže // leda že // leč 64

lépe

- či / nebo spíše // či / nebo / lépe / vlastně / raději 28

li

- ačli // ač ... -li // ač jestli(že) 11
- jestli(že) / -li 50
- ne-li → jestli(že) / -li 参照 50
- nerci-li aby → natož(pak) aby 参照 71
- neřku-li aby → natož(pak) aby 参照 71

M

málem

- málem 66

- málem že 66

méně

- tím méně / míň 92

mezitím

- mezitím co // mezitímco // mezitím, co 66

mezitímco

- mezitím co // mezitímco // mezitím, co 66

mimo

- kromě toho // mimo to, že / 疑問詞 63

míň

- tím méně / míň 92

míra

- do té míry // v té míře 30

místo

- místo aby / co by 66
- v (tom) místě // v (těch) místech(,) kde 97

moc

- dost / moc / příliš na to, aby 32

N

na

- na jedné straně ~, na druhé straně (však / ale) 67
- na rozdíl od toho, že / 疑問詞 67
- na to, že / 疑問詞 67
- na základě toho, že / 疑問詞 68
- na znamení toho, že 68

načež

- načež 69

naopak

- naopak 69

napřed

- napřed ~, potom ~ (a konečně ~ /, konečně ~) 69

naproti

- naproti tomu (však) 69

následkem

- následkem toho, že 69

natolik

- natolik, že → že の 2 - 1 ~ 2 参照 107
- natolik, že / aby 70

natož

- natož(pak) 70
- natož(pak) (aby) 71

navzdory

- navzdory tomu, že 71

nebo

- buď(to) ~, buď(to) / (a)nebo ~ 22
- nebo / aneb(o) 72
- nebo spíše / lépe / vlastně / raději → či / nebo spíše // či / nebo / lépe / vlastně / raději 参照 28
- zda / jestli ~, nebo / či 104

neboť

- neboť 74

necht'

- kdo ~, ať / necht' ~ 56

nehledě

- nehledě / nehledíc na to, že / 疑問詞
74

nehledíc

- nehledě / nehledíc na to, že / 疑問詞
74

nejdřív

- nejprve / nejdřív ~ potom ~
(nakonec ~) 75

nejen

- nejen(om/že) ~, ale / nýbrž i / také /
dokonce / ještě ~ 74

neli

- ne-li → jestli(že) / -li 参照 50

není

- není divu, že ~ 75

nerci

- nerci-li aby → natož(pak) (aby) 参照
71

neřku

- neřku-li → natož(pak) (aby) 参照
71

než

- dříve, než → než(li) の 1 参照 76
- ještě než → než(li) の 1 参照 76
- jinak / jinde / jindy / jiný, než →
než(li) の 3 - 1 ~ 2 参照 77
- než → než(li) 参照 76
- než(li) (a)by 79
- prve než(li) 84
- předtím než → než(li) の 1 参照 76
- příliš než(li) (a)by → než(li) (a)by の
2 参照 79

nezávisle

- nezávisle na tom 76

než(li)

- než(li) 76
- než(li) (a)by 79

nic

- jestli ne- / nic jiného → když / pokud /
jestli ne- / nic jiného, tak (aspoň) 参
照 61

nikde

- kamkoliv / kam ~, všude / nikde /
tam ~ 55
- kdekoliv / kde ~, všude / nikde / tam
~ 55
- kdykoli(v) ~, vždy(cky) / pokaždé /
nikdy ~ 58

nikdy

- kdykoli(v) ~, vždy(cky) / pokaždé /
nikdy ~ 58

nýbrž

- nejen(om/že) ~, ale / nýbrž i / také /
dokonce / ještě ~ 74

O

o

- o to + 比較級, že ~ 80
- oč + 比較級, o to + 比較級 80

obava

- z obavy, aby / že 102

od

- od té doby / chvíle, co / kdy → co の

3 参照 23

- od toho okamžiku, co / kdy → co の
3 参照 23

odkud

- odtud, odkud / co 80
- (tím) směrem, odkud / kam / kde 88

odtud

- odtud, odkud / co 80

ohled

- bez ohledu / zřetele na to 21
- s ohledem na to 86

okamžik

- od toho okamžiku, co / kdy → co の
3 参照 23
- v době // ve chvíli // v okamžiku(,) kdy
96

onde

- tu / zde ~, onde ~ → tu ~, tam
(zase) 参照 95

ono

- ono 80

P

pak

- hned ~, hned (zas)(e) ~ // hned ~,
pak ~ 32
- jednak / zajedno ~ a pak 46
- pokud / jestli (vůbec), pak / tak (jen)
83
- zajedno ~ a pak ~ → jednak /
zajedno ~ a pak 参照 46
- zvlášť / zvláště / kór pak 105

pod

- pod vlivem toho, že / 疑問詞 80
- pod zámkou (toho), že 81
- s / pod podmínkou, že 86

podle

- podle toho, že / 疑問詞 81

podmínka

- s / pod podmínkou, že 86

podruhé

- jednou ~, podruhé / jindy (zas / zase)
~ 46

pokavad

- pokavad → pokud の 2 参照 82

pokaždé

- kdykoli(v) ~, vždy(cky) / pokaždé /
nikdy ~ 58
- když ~, pokaždé ~ 61
- pokaždé, když 81

pokud

- když / pokud / jestli ne- / nic jiného,
tak (aspoň) 61
- pokud / pokud' 82
- pokud jde o // se jedná o // se týká →
co se týče / týká 参照 26
- pokud / jestli (vůbec), pak / tak (jen)
83
- pokud se jedná → co se týče / týká 参
照 26
- potud, dokud / pokud → dokud およ
び pokud / pokud' 参照 31, 82

pokud'

- pokud / pokud' 82

poté

• poté / potom, co / kdy / když 83

85

potom

- napřed ~, potom ~ (a konečně ~ /, konečně ~) 69
- nejprve / nejdřív ~, potom ~ (, nakonec ~) 75
- poté / potom, co / kdy / když 83

potud

- potud, dokud / pokud → dokud および pokud / pokud 参照 31, 82
- potud, že → dokud および pokud / pokud 参照 31, 82

přece

- a / ale přece / přesto 2
- přece 84

předně

- předně ~, za druhé ~(, za třetí ~) 85

předpoklad

- za předpokladu, že 103

předtím

- předtím, než → než(li) の 1 参照 76

přes

- přesto / přes to přese všechno / všechno 85

přese

- přesto / přes to přese všechno / všechno 85

přesto

- a / ale přece / přesto 2
- přesto / přes to přese všechno / všechno

příliš

- dost / moc / příliš na to, aby 32
- příliš, než(li) (a)by → než(li) (a)by 参照 79

případ

- pro případ, že 84
- v případě, že 97

pro

- pro případ, že 84

proč

- proč jen / jenom 84

proto

- leda proto, aby 65
- leda proto, že 65
- proto, aby → aby の 1 参照 2
- proto, že 84
- už proto, že 95

prve

- prve než(li) 84

R

raději

- či / nebo spíše // či / nebo / lépe / vlastně / raději 28

rozdíl

- na rozdíl od toho 67

S

s / se

- s ohledem na to, že / 疑問詞 86

- s / pod podmínkou, že 86
- s tím, že / aby 86
- s vědomím (toho), že / 疑問詞 87
- s výjimkou toho, že / 疑問詞 87
- se zřetelem k tomu // na to, že / 疑問詞 87

sice

- sic(e) 88
- sice ~, ale / však (přece / přesto) ~ 88

směr

- (tím) směrem, odkud / kam / kde 88

sotva

- sotva(že) 88

sotvaže

- sotva(že) 88

souvislost

- v souvislosti s tím, že / 疑問詞 97

spíš

- či / nebo spíše // či / nebo / lépe / vlastně / raději 28
- tím spíš(e) 93

spojitost

- ve spojitosti s tím, že / 疑問詞 98

srovnání

- ve srovnání s tím, že / 疑問詞 99

strana

- na jedné straně ~, na druhé straně (však / ale) 67
- z jedné strany ~, z druhé strany ~ → na jedné straně ~, na druhé straně (však / ale) 参照 67

stůj

- stůj co stůj → dělej co dělej 参照 29

světlo

- ve světle toho, že / 疑問詞 99

T

tady

- tady / zde ~ tam ale / však 90

tak

- ani ne tak / tolik ~ jako ~ 12
 - jak ~, tak ~ 40
 - jen tak co → co の 5 参照 24
 - jestli (vůbec), pak / tak (jen) → pokud / jestli (vůbec), pak / tak (jen) 参照 83
 - když ne ~, tak ne ~ 60
 - když / pokud / jestli ne- / nic jiného, tak (aspoň) 61
 - když (už) ~, tak (už) ~ 61
 - pokud / jestli (vůbec), pak / tak (jen) 83
 - tak~, aby → aby の 1 参照 2
 - tak~, až → až の 7 参照 18
 - tak dlouho, dokud → dokud の 2 参照 31 • tak ~, jak ~ → jak の 4 と 5 参照 36
 - tak / takový ~, jak ~ → jak の 4 と 5 参照 36
 - tak / takový ~, jako ~ → jako の 1 と 2 と 4 と 5 参照 42
 - tak ~, že → že の 2 - 1 ~ 3 参照 107
- #### také
- nejen(om/že) ~, ale / nýbrž i / také / dokonce / ještě ~ 74

takový

- jaký ~, takový ~ 45
- tak / takový ~, jak ~ → jak の 4 と 5 参照 36
- tak / takový ~, jako ~ → jako の 1 と 2 と 4 と 5 参照 36
- takový ~, jaký ~ → jaký の 3 参照 45
- takovým způsobem, aby / až / jak / jako / že ~ → それぞれ tak, aby / až / jak / jako / že ~ 参照
- ten / takový, kdo / který / jenž / co 91

taky

- ne ~, ale ani / taky ~ 72

tam

- kamkoliv / kam ~, všude / nikde / tam ~ 55
- kde ~, tam ~ 55
- kdekoliv / kde ~, všude / nikde / tam ~ 55
- tady / zde ~, tam (ale / však) 90
- tam(,) kam / co 91
- tam(,) kde / co 91
- tu ~, tam (zase) 94

ten

- kdo ~, ten ~ 56
- ten / takový, kdo / který / jenž / co 91

tím

- čím + 比較級, tím + 比較級 28
- s tím, že / aby 86
- tím méně / míň 92
- (tím) směrem, odkud / kam / kde 88
- tím spíš(e) 93
- tím, že → že の 2 - 4 参照 109

to

- co ~, to ~ 27
- na to, že / 疑問詞 67
- oč + 比較級, o to + 比較級 80
- o to + 比較級, že ~ 80
- to, co 93
- to, že / 疑問詞 94

tolik

- ani ne tak / tolik ~ jako ~ 13
- kolik ~, tolik ~ // tolik ~, kolik / co ~ 62
- tolik, co → co の 6 参照 25
- tolik ~, kolik ~ → kolik ~, tolik ~ // tolik ~, kolik / co ~ 参照 62

tolikátý

- kolikátý ~, tolikátý ~ 62

tolikrát

- kolikrát ~, tolikrát ~ 63

totiž

- totiž 94

třebaže

- třebaže 94

tu

- tu ~, tam (zase) 94
- tu ~, tu (zase) 95
- tu / zde ~, onde ~ → tu ~, tam (zase) 参照 94

tudy

- kudy ~, tudy ~ 64
- tudy, kudy / co 95

týkat

- co se týče / týká 26
- pokud jde o // se jedná o // se týká →

co se týče / týká 参照 26

U

už

- jen~, hned / už 48
- ještě (ne) ~, a už / již 54
- už proto, že 95
- užuž // už už // jižjiž // již již 96

V

v / ve

- do té míry // v té míře, že 30
- v době // ve chvíli // v okamžiku(,) kdy 96
- v důsledku toho, že 96
- v případě, že 97
- v souvislosti s tím, že / 疑問詞 97
- v (tom) místě // v (těch) místech(,) kde 97
- v zájmu toho, aby 98
- v závislosti na tom, že / 疑問詞 98
- ve spojitosti s tím, že / 疑問詞 98
- ve srovnání s tím, že / 疑問詞 99
- ve světle toho, že / 疑問詞 99
- ve vztahu k tomu, 疑問詞 99

vědomí

- s vědomím (toho), že / 疑問詞 87

vlastně

- či / nebo spíše // či / nebo / lépe / vlastně / raději 28

vliv

- pod vlivem toho, že / 疑問詞 80

však

- sice ~, ale / však (přece / přesto) ~ 88

všechno

- přesto / přes to přese všechno / všecko 85

všecko

- přesto / přes to přese všechno / všecko 85

všude

- kamkoliv / kam ~, všude / nikde / tam ~ 55
- kdekoliv / kde ~, všude / nikde / tam ~ 55

vtom

- užuž ~, vtom ~ → užuž // už už // jižjiž // již již 参照 96

vůbec

- jestli (vůbec), pak / tak (jen) → pokud / jestli (vůbec), pak / tak (jen) 参照 83

výjimka

- s výjimkou toho, že / 疑問詞 87

vzdor

- vzdor tomu, že → navzdory tomu, že 参照 71

vždy

- kdykoli(v) ~, vždy(cky) / pokaždé / nikdy ~ 58
- vždy(cky) když 100

vždycky

- vždy(cky) když 100

vždyť

- vždyť 100

vzhled

- vzhledem k tomu, že / 疑問詞 100

vztah

- ve vztahu k tomu, že / 疑問詞 99

Z

z

- z hlediska toho, že / 疑問詞 101
- z jedné strany ~, z druhé strany ~
→ na jedné straně ~, na druhé straně
(však / ale) ~ 参照 67
- z obavy, aby / že 102
- z toho důvodu, aby / že 102

za

- Co je to (jen) za + 名詞! 26
- za cenu toho, že 102
- za předpokladu, že 103

zajedno

- jednak / zajedno ~ a pak 46

zájem

- v zájmu toho, aby 98

základ

- na základě toho, že / 疑問詞 68

záminka

- pod záminkou (toho), že 81

zase

- zase 103

zatímco

- zatímco 103

zato

- zato 104

závislost

- v závislosti na tom, že / 疑問詞 98

zčásti

- zčásti ~, zčásti ~ // zčásti ~ a
zčásti ~ 104

zda

- zda → jestli(že) / -li の 3 参照 50
- zda / jestli ~ nebo / či 104

zdali

- zda(li) → jestli(že) / -li の 3 参照 51

zde

- tu / zde ~, onde ~ → tu ~, tam
(zase) 参照 94
- zde ~, tam ~ → tady / zde ~, tam
(ale / však) 参照 90

znamení

- na znamení toho, že 68

způsob

- takovým způsobem, aby / až / jak /
jako / že ~ → それぞれ tak, aby /
až / jak / jako / že ~ 参照

zřetel

- bez ohledu / zřetele na to, že / 疑問詞
21
- se zřetelem k tomu // na to, že / 疑問
詞 87

zvlášť

- zvlášť / zvláště / kór když 105
- zvlášť / zvláště / kór pak 105

žádný

- kterýkoli(v) ~, každý / žádný ~ 63

Ž

že

- leda proto, že 65
- málem že 66
- následkem toho, že 69
- natolik, že / aby 70
- proto, že 84
- s tím, že / aby 86
- tak ~, že → že の 2 - 1 ~ 3 参照

107

- takovým způsobem, aby / až / jak / jako / že ~ → それぞれ tak, aby / až / jak / jako / že ~ 参照
- tím, že → že の 2 - 4 参照 109
- už proto, že 95
- z obavy, aby / že 102
- z toho důvodu, aby / že 102
- za cenu toho, že 102
- za předpokladu, že 103
- že 106
- že by → že の 8 参照 110

【編者】

石川 達夫 (いしかわ・たつお) :

東京大学文学部卒業。プラハ・カレル大学留学の後、東京大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学。博士(文学)。専修大学教授・神戸大学名誉教授。スラヴ文化研究。

著書：『チェコ民族再生運動』(岩波書店)、『マサリクとチェコの精神』(成文社、サントリー学芸賞および木村彰一賞)、『プラハのバロック』(みすず書房)、『チェコ・ゴシックの輝き』(成文社)、『黄金のプラハ』(平凡社)、『プラハ歴史散策』(講談社)、『ロシア・東欧の抵抗精神』(編著、成文社)、『チェコ語日本語辞典』全5巻(編纂、成文社)、『チェコ語初級』『チェコ語中級』(大学書林)など。

訳書：パトチカ『歴史哲学についての異端的論考』(みすず書房)、クロウトヴォル『中欧の詩学』(法政大学出版局)、チャペック『マサリクとの対話』、『チャペック小説選集』第1・2・6巻(『受難像』『苦悩に満ちた物語』『外典』)、マサリク『ロシアとヨーロッパ』全3巻(Ⅱ・Ⅲは共訳)(以上、成文社)、フラバル『あまりにも騒がしい孤独』『十一月の嵐』、シュクヴォレツキー『二つの伝説』(共訳)(以上、シリーズ「東欧の想像力」、松籟社)、『チャペックの犬と猫のお話』(河出文庫)など。

2016年、第1回イジー・ホスコヴェツ賞(Cena Jiřího Hoskovce)(チェコ心理学会)受賞

チェコ語構文・慣用句辞典 SLOVNÍK ČESKÉ SYNTAXE

石川達夫編
©Tatsuo ISHIKAWA

POKLAD 叢書
2024年2月
成文社

<http://www.seibunsha.net/>

ISBN978-4-86520-068-3 C0587

この辞書にはデジタル版があります。高速・高機能の「PDIC デジタル チェコ語構文・慣用句辞典」です。詳しくは、チェコ語辞典のホームページ (<https://czechdicjp.jimdo.com>) を参照してください。